Creative Enzymes®

大腸菌由来のUDP-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素、組換え品

Cat. No. NATE-1537

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	UDP-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素は、大腸菌由来の金属依存性脱アセチル化酵素であり、UDP-(3-O-(R-3-ヒドロキシミリストイル))-N-アセチルグルコサミン (myr-UDP-GlcNAc)3 の 2-アミノ基からアセチル基を除去します。
別名	EC 3.5.1.-; 金属依存性脱アセチル化酵素; UDP-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素

製品情報

種	大腸菌
由来	大腸菌
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.5.1.-
分子量	36.0 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	1 mg/mL
最適pH	7.5
最適温度	30 °C
特異性	UDP-(3-O-(R-3-ヒドロキシミリストイル))-N-アセチルグルコサミン

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。